

消費者志向自主宣言

2020年6月18日

(株)サンフォート

代表取締役社長 山城 真一

【(株)サンフォート独自の活動】

【理念】

社員・クルー共に育ち成長します。

- 社員・クルーは理念を共有し、感動を共有します。
- 社員・クルーが挑戦する機会を大切にします。
- 一人一仕事。居場所を作り、教え教えられる関係をつくります。

ファン（FUN）がいっぱいの店舗を創ります。

- 世界最高のQSC&Vを目指します。
- 一個の商品、一人のお客様にこだわります。
- 安心・安全でおいしい商品を快適な環境で食事ができる店舗を創ります。

徳島の発展に寄与します。

- マクドナルドのブランドを活かし、徳島の発展をリードし地元で愛され尊敬される行動を積極的に実行します。

【取組方針】

1. 従業員の積極的活動

- 毎月作成の社内報『マンスリーサンフォート』にて改善事例や成功体験を掲載し、全店舗での共有を行います。
- 社内ポータルサイト『e-Learning』で毎年コンプライアンス研修を実施します。
- 毎月全社員が集まる全体会議にて経営理念の唱和と理念の理解を深めるための事例共有と討論を実施します。

2. 消費者への情報提供の充実・双方向の情報交換

- サンフォートHPで情報公開や共有を行います。
- 商品情報や品質情報の提供を各包装・容器に記載されているQRコードやマクドナルドHPで公開をします。

3. 消費者・社会の要望を踏まえた改善・開発

- 『はぐくみ支援』や『くるみん認定』等に申請を行い、行動計画を宣言していきます。
- 『Mac お掃除隊』（2002年～）は、徳島駅周辺と小松海岸の清掃活動を行い、地域の環境整備や美化に貢献します。
『防犯教室』、『職業体験』（中学生）、『新任教員の初任者研修』（2014年～）、を実施し、徳島の発展に寄与します。
『軟式学童野球』（2010年～）、『インディゴソックスタイアップイベント』（2017年～）などの「子供スポーツ支援」活動をとおして、徳島県内の子供や親子を中心とした地域交流を深めていきます。

【日本マクドナルド(株)の取り組みに基づく活動】

1. コーポレートガバナンスの確保

- スマホアプリ『KODO』でお客様の声を集め、毎週各店舗の担当者が分析・共有し改善を図っていきます。
- 本社の『お客様サービス室』に直接届いた意見は店舗だけでなく、毎月の店長会議で全店長と共有し改善策と対応策を共有していきます。

2. 事業関連部門の有機的連携

- 本社『お客様サービス室』から届く意見とスマホアプリ『KODO』に届くお客様の声を分析する『Guest Experience Manager』を各店舗任命し、配置していきます。
- トラブル発生時に本社の各管理部と連携し、対応していきます。
- 毎日『Food Safety Check List』で各原材料の管理を実施し、食品の安全確保とトラブルの未然防止を図っていきます。

3. SDGs の対応

- お客様にご提供している紙製パッケージの全てを、「森林の環境に配慮して作られた「FSC 認証紙」に切り替えるように進めていきます。
- コーヒーは、森林や生態系を守り、労働者に適切な労働条件を提供するなどの厳しい基準を満たした「レインフォレスト・アライアンス認証農園」で栽培されたコーヒー豆を100%使用していきます。
- フィレオフィッシュに使用されている白身魚は、「MSC 認証」の「海のエコラベル」を取得した持続可能で環境に配慮した漁業で獲られた天然のアラスカ産スケソウダラを使用していきます。
- フライオイルのパーム油は、森林の環境や生物・人を守るように配慮して作られたことを証明する「RSPO 認証」を取得している製品を使用していきます。